

# Sui Sui SINGLE

## 単水栓用

このたびは自動水栓「SuiSui SINGLE」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能が十分に発揮されますよう、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、お読みになった後は、大切に保管してください。

---

安全上のご注意	1	電池交換	8
仕様・本体寸法図	2	ストレーナーの清掃	8
各部の名称	3	使用上のご注意	9
動作のしくみと使い方	4	LED表示の種類	9
取付前のお願い	4	故障かな?と思ったら	10
各種水栓ハンドル部の取外し方法	5	保証書	11
取付方法	6、7		

---

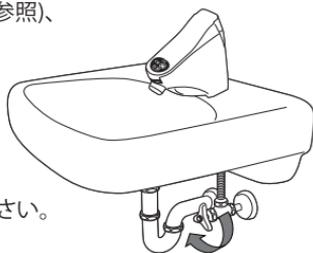
工事業者様へのお願い：必ずユーザー様へお渡しください。



## 安全上のご注意

1. 万が一水が止まらなくなった時は、止水栓(右図参照)、または水道の元栓を閉めて止水してください。

そのまま放置しておきますと漏水による事故の原因となります。



2. 本製品をご自分で分解・修理・改造しないでください。故障または事故の原因となります。

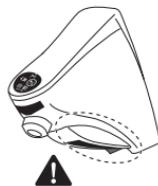
3. 水温40℃以上の水が出る配管には本製品を使用しないでください。使用しますと、吐水口から熱湯が出てやけどをするおそれがあり危険です。

4. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用しますと、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。

5. 電池を充電・ショート・分解・加熱したり、火中に投入しないでください。漏液・発熱・発火・破裂・膨張等の原因となります。

6. 本製品に直接水をかけないでください。故障の原因になります。

7. 点線部分は鋭利になっていますのでご注意ください。

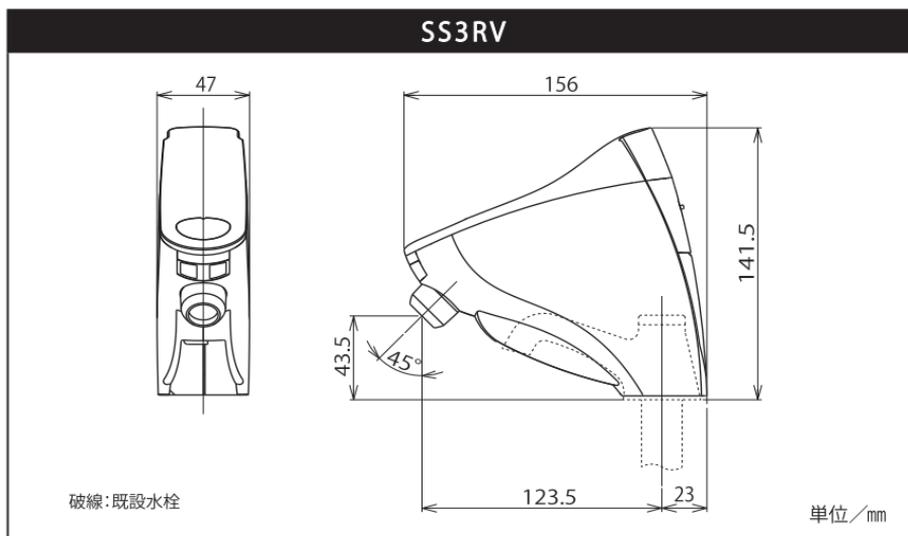


8. お掃除の際、鋭利部分を強く触るとケガをする恐れがありますのでご注意ください。

9. お掃除の際、本体を強くこすらないようにご注意ください。手動ボタンや本体のメッキが剥がれてしまいます。

## 仕様・本体寸法図

使用電源	アルカリ乾電池 単3×2本
電池寿命	1日100回使用(吐水+止水で1回とする)で約3年
電池交換告知	LEDが点滅
手動吐水機能	吐水停止中手動スイッチを押すと吐水(連続吐水時間60秒)
	吐水中に手動スイッチを押すと止水
自動吐水停止機能	待機中に手動スイッチを3秒以上押すと2分間自動吐水を停止
	自動吐水停止中に手動スイッチを1秒以上押すと解除
センサ方式	赤外線反射方式
作動弁方式	パイロット型電磁弁
給水圧力	最低必要水圧 0.05MPa(動水圧)
	最高水圧 0.75MPa(静水圧)
使用温度範囲周囲	周囲1~50℃、水温1~40℃
外装	ABS樹脂(クロムメッキ)



# 各部の名称

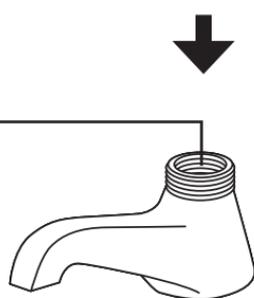
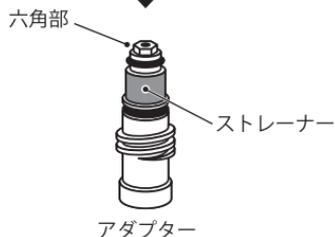
## 【本体】



## 【本体背面】



## 【ハンドル部】



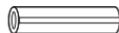
## 【水栓金具】

形状は一律ではありません。

## 【付属工具】



押し棒 (電池ケースロック解除用)



コマ取出し用チューブ

# 作動のしくみと使い方

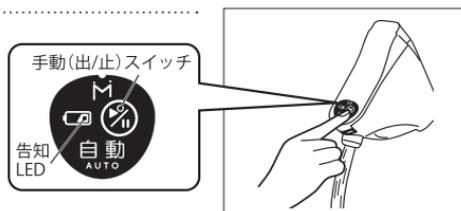
## 1. 自動吐水

- » 吐水口に手を近づけると、水が出ます。  
(吐水口上部のセンサーが感知して水が出る)
- » 手を離すと約1秒後に水が止まります。  
※30秒間連続して感知すると自動的に水が止まります。  
再び水を出したい場合は、  
一度手を離してから、再度手を近づけてください。



## 2. 手動吐水

- » 手動スイッチを押すと水が出ます。  
(60秒後に自動止水)
- » 手動スイッチを押すと水が止まります。



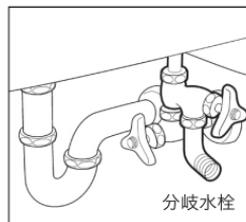
## 3. 自動吐水停止

- » 手動スイッチを水が止まるまで押し続けるとLEDが点滅し、自動吐水が2分間停止します。
- » 手動スイッチを1秒以上押すと一度吐水し、その後自動吐水に戻ります。



## 取付前のお願い

1. お取付け予定の既設水栓のメーカーと品番を確かめ、本製品が適合する品番であるかどうか、再度ご確認ください。
2. 本製品は屋内用です。屋外では使用しないでください。
3. 高温多湿な所では使用しないでください。
4. 凍結のおそれのある所では使用しないでください。
5. 上水道を使用してください。中水道や異物を多く含む水を使用すると、製品の故障原因になるばかりでなく、飲用した場合体調を損ねることもあります。
6. 水温40℃以上の水が出る配管には本製品を使用しないでください。
7. 本製品取り付け後はホースを使用しての散水等はできません。清掃時ホース等を使用される場合は洗面台下スペースの配管部に分岐水栓を付けると可能になります。その場合は、事前に水道工事店様にご相談下さい。

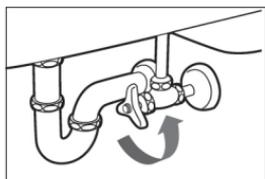


# 各種水栓ハンドル部の取外し方法

水栓ハンドル部を取り外す前に必ず行なってください！

## ①止水栓をあける

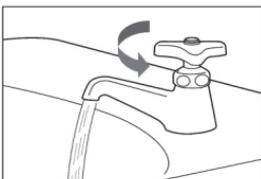
止水栓を反時計回りにまわし、全開にして下さい。



## ②配管のゴミ等を取り除く

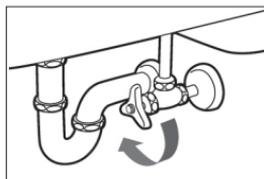
水栓を開けて5~10秒ほど水を流して下さい。

※配管途中のゴミ等が流れます。



## ③止水栓をしめる

止水栓を時計回りにまわして、しっかりとめて下さい。



水栓外観



ハンドル部の取り外し方法

### 1. ハンドル部の六角ナットを外す

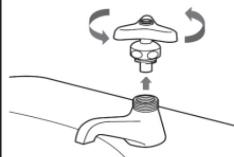
モンキーレンチをハンドル部の六角ナットにかけ、反時計回りにまわして、ネジから外して下さい。

※水栓本体と一緒にまわらないように、手で蛇口をしっかり押さえて作業して下さい。



### 2. ハンドル部を取り外す

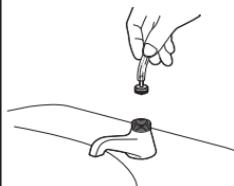
ハンドルを、手で反時計回りにまわして取り外して下さい。



### 3. コマを取り出す

水栓本体に残っているコマを、付属のコマ取出し用チューブを使って取り出して下さい。

※コマがハンドル部と一体化している吊りコマ式の場合は、この作業は不要です。



## 取付方法

### 【必要な工具】



モンキーレンチ



六角レンチ3mm(付属)



押し棒

(電池ケースロック解除用:付属)

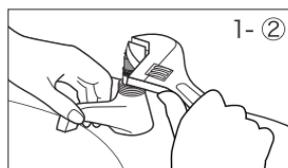
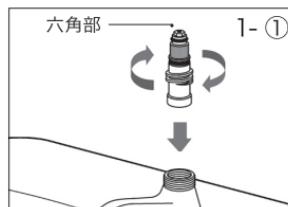
### STEP1 アダプター部を取り付ける

- ①空の水栓本体にアダプターを差し込み、ネジ込む  
※ストレーナーを上側にして差し込んで下さい。

- ②モンキーレンチでアダプター上部をつかみ、  
更にねじ込みしっかり固定する  
※水栓本体と一緒にまわらないように、手で蛇口をしっかり  
押さえて作業して下さい。

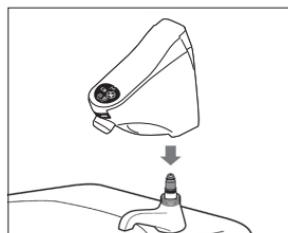
#### ポイント!

アダプター取付後ストレーナーの位置をご確認下さい。  
ずれていますと、本体装着時に支障をきたすことが  
ありますのでご注意ください。



### STEP2 本体を装着する

- 本体をアダプターに差し込む  
※アダプターに対してまっすぐ差し込み、  
斜めに差し込まないように注意してください。



### STEP3 本体を取り付ける

- 六角レンチで(付属)で本体後ろ側の固定ネジを締める

#### ポイント!

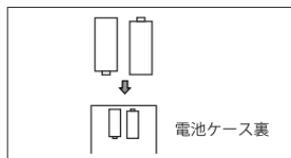
固定ネジを締めても本体がグラグラする場合は、  
アダプターの固定(STEP1-②)が不完全です。  
本体を外し、再度アダプターをしっかり締めて固定して下さい。



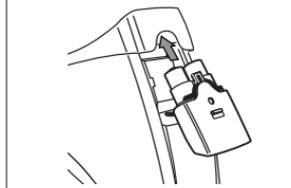
## STEP4 電池をセットする

### ①乾電池を(付属)を電池ケースに挿入する

※電極の+の位置にご注意下さい。



### ②電池ケースをセットする



### <使用可能状態の確認>

電池をセットすると、LEDが約2～5秒間点滅します。  
センサーが感知距離等を確認している状態です。  
確認終了とともにLEDが消え、使用可能状態になります。

告知LED



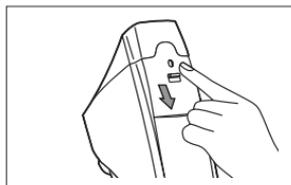
LEDの点滅が消えない場合は、  
センサーが手洗器・洗面器などの“何か”を感知している状態です。

#### その場合は…

- センサー感知距離内にある障害物を取り除いてください。

※解決しない場合は、センサーが機能せず、取り付けできません。  
ユーザーサポート窓口までお問合せください。

### ③電池ケースをロックする



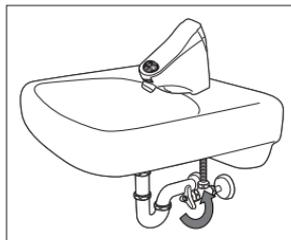
## STEP5 止水栓をあける

### ①止水栓をあける

※取付後は、既設の蛇口からは吐水しません。

### ②止水栓を回して吐水量を調節する

※多くする場合は、定流量弁により一定水量(約4ℓ/分)以上は吐水しないようになっています。



## 電池交換

電池が消耗し電圧が低下するとLEDが点滅してお知らせします。

このサインが出たら、早めに電池を交換して下さい。

※上記の電池交換表示が出てもしばらくは通常動作を続けますが、やがて動作が停止します。

電池を交換することで復旧します。

### STEP1 電池ケースのロックを解除する

①押し棒(付属)で押しながら、

②ロックを上げて、解除する



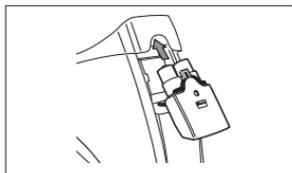
### STEP2 新しい電池をセットする

使用電池： アルカリ乾電池 単3×2本

①新しい電池を電池ケースに挿入する

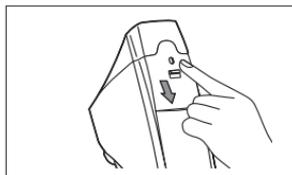
②電池ケースをセットする

③〈使用状態の確認〉をする →P7、「STEP4電池をセットする」参照



### STEP3 電池ケースをロックする

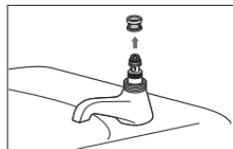
①ロックを下げて、電池ケースをロックする



## ストレーナーの清掃

ストレーナーにゴミ等が詰まると水の出が悪くなります。  
その場合は、下記の要領でストレーナーを清掃してください。

1. 本体を取り外す。
2. アダプターについているストレーナーを取り外す。
3. ストレーナーを歯ブラシなどで擦りながら水洗いし、  
ゴミや汚れをよく落とす。
4. きれいになったストレーナーをアダプターに取り付ける。
5. 本体を取り付ける。





## 「故障かな？」と思ったら

“故障かな？”と思ったら、以下の事項をご確認ください。それでも状況が改善されない場合は、ユーザーサポート窓口 ☎ 0120-474-647へお問合せください。

### ■ 水が出ない

状 況	原 因	処 置
約1秒間隔でLEDが点滅	電池が消耗	電池を交換してください。→P8
約2秒間隔でLEDが点滅	自動吐水停止機能作動中	手動スイッチを1秒以上押してください。 →P4
約8秒間隔でLEDが点滅	自動吐水状態が30秒以上 続いて吐水が停止した	①センサー感知距離内の障害物を取り除いてください。 ②洗面ボールの水をはらって下さい。
0.5秒間隔でLEDが点滅	センサー感知距離調整不能	センサー感知距離内の障害物を取り除いてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音あり	止水栓がしまっている	止水栓をあけてください。
LED点滅なし “カチッ”という動作音なし	電池消耗 センサー部の汚れ	電池を交換してください。→P8 センサー部をよく拭いてください。

### ■ 水の出が悪くなった

状 況	原 因	処 置
正常動作、LED点滅なし	センサー部の汚れ	センサー部をよく拭いてください。
	止水栓で吐水を絞ってある	止水栓をあけてください。
	ストレーナーが詰まっている	ストレーナーを清掃してください。→P8

### ■ 水が止まらない

処 置
①手動スイッチを押してください。→P4
②センサー部をよく拭いてください。
③センサー感知距離内の障害物を取り除いてください。
④洗面ボールの水をはらってください。
⑤上記の処置をして止水はしたが自動感知に戻らない場合は、手動スイッチを約10秒以上、LEDが点灯するまで押してください。LEDが消えれば、自動感知に戻ります。

### ■ 水が漏れる

状 況	原 因	処 置
水栓本体からの水漏れ	アダプターのネジ込み不足	本体・アダプター部を取り外し、 取り付け直してください。→P6、7
	アダプター取付部分にゴミ がかかっている	本体・アダプター部を取り外し、付着して いるゴミを取り除き、取り付け直して下さい →P6、7
吐水口周囲の水漏れ	吐水口の金具のゆるみ	吐水口の金具をしめてください。

# 保証書



株式会社ミナミサワ

〒381-0044 長野県長野市中越1-2-22

Tel.026-263-3100 Fax.026-263-8700

## 工事業者様へのお願い

下記内容をご記入いただき、必ずユーザー様へお渡しください。

保証書の再発行はいたしておりません。製品と共に大切に保管してください。

品番	製造番号
ご購入年月日	
保証期間	1年
お買上げ工事店(販売店)	
お名前	
ご住所	〒
お電話番号	
(印)	

見本

## 製品保証規定

本製品が取扱説明書に従った正常な使用状態や動作仕様条件のもとで故障した場合、

お買上日から1年間は無償で商品を交換させていただきます。

交換させていただく際の送料は、保証期間内の場合に限り弊社で負担いたします。

ただし、交換品を設置する際の作業料金や出張料金はお客様のご負担となります。

製品交換となった場合の保証期間は、交換前の製品保証期間に準じます。

以下の場合、保証書および品質保証規定は無効となり、適用されません。

- ・バルブ・配管の不具合(詰まりや水漏れ、水量不足、低水压)など、製品以外の不具合の場合。
- ・再生水の水質が起因する不具合。  
(高塩素濃度によるダイヤフラム劣化、異物による部品の小穴詰まり等)
- ・取扱説明書に従わない誤った使用、およびお客様自身での修理や改造による不具合、損傷。
- ・お買上後の落下、衝撃などによる不具合および損傷。
- ・火災・地震・水害・落雷・その他天災地変や凍結、ガス害、塩害による不具合・損傷。
- ・電池の消耗による不具合。
- ・配管から流入した砂、さび、ゴミなどの異物による不具合。
- ・外部の汚れ、さび、メッキはがれなど、機能に影響のない不具合。
- ・赤外線に影響を与える外部環境要因による不具合。